

実践英文学会 講演会

常磐祭 英文学科参加企画

国際的暗黒通信組織を追う

THOMAS PYNCHON の *The Crying of Lot 49*

参加費無料

日時

2017年 10:30-12:00
10月15日(日)

会場

実践女子大学 渋谷キャンパス
創立120周年記念館 602教室

講師: 鈴江 璋子 (実践女子大学名誉教授)



The Crying of Lot 49 (1966) の物語世界に入る鍵は消音器付き郵便ラップの記号と、塔の中のラプンツェルという暗喩である。どちらも外界とのコミュニケーションを遮断された孤立状況を示す。ナレーター・ヒロインの若い女性エディパ・マースは、以前交際があったピアス・インヴェラリティの膨大な遺産の管理執行人として、未知の暗黒世界探索に乗り出す。彼女は、ザ・トライステロという国際的反社会的組織が、正式な郵便事業を秘密裏に攻撃していたことを探知し、また、敗北して発言を封じられた人たちが、アメリカの闇の中に静かに存在していることを知る。彼女は希少な一枚の偽造切手を競売にかけ、裏組織の支配者に挑戦する。彼女が自己・他者・社会を信頼して単独で行動する点、そして行動の原動力が虚偽を突き破って真実を明らかにしようという願望である点、この小説はアメリカの national tale と言えるだろう。

実践英文学会 主催

お問い合わせ:

実践女子大学文学部 英文学科

TEL: 03-6450-6877

E-mail: eibun@jissen.ac.jp

アクセス:

渋谷駅から徒歩 10 分

表参道駅から徒歩 12 分

